旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年９月２７日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	聖歌６２７「恵みの高き嶺」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	聖歌499「みくらいをくだり」	一　同
教会学校	紙芝居「もえるしば」	牧　師
讃　　美	聖歌５０５「恵みある主」	一　同
聖書朗読	ヨハネ19:38-42	
奨　　励	ヨハネ伝の福音(第68回)	牧　師
主　　題	**「恐れに打ち勝つ信仰」**	
讃　　美	聖歌６２９「恐れなく」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	聖歌376「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**ダニエル書　第３章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
９/27(日)聖日礼拝
　/28(月)
　/29(火)
　/30(水)
10/１(木)10:00聖研
　/２(金)
　/３(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

「ニコデモ福音書」第12章

荒井献編「新約聖書外典」田川健三訳（講談社文芸文庫,1997）

(アリマタヤの代議員ヨセフなる人物が、ピラトに頼んでイエスの屍をもらいうけ、自分の所有する墓に埋葬した、ということを)ユダヤ人たちは伝え聞いて、ヨセフを捕らえようとして探した。また、イエスが不倫の関係の生まれではないと主張した十二人とニコデモと、ピラトの前に出てきてイエスの良い業を明らかにした他の大勢の者を探した。しかし他の者はみな隠れてしまい、ニコデモだけがユダヤ人の前に現れた。ニコデモはユダヤ人の役人だったからである。

ニコデモは彼らに言った、「どうしてあなた方はこの会堂に集ってきたのですか」。「お前こそどうしてこの会堂に入ってきたのか。お前はあの男の側の証人で、来世ではあの男と運命を共にするはずではなかったのか」。「まことに、まことに」。

ヨセフもまた隠れていた場所から出てきて言った、「どうしてあなた方が私のことを、イエスの屍を乞い受けたからといって、怒る必要があるのですか。私はあの方を清潔な亜麻布にくるんで、私の新しい墓の中に埋葬してきたのですよ。岩穴の入口には石を転がして蓋がしてあります。あなた方はあの正しい人に対して良いことをなさらなかった。十字架につけた事を後悔しなかったばかりか、槍で突き刺すようなことまでなさった」。

ユダヤ人たちはヨセフを捕まえて、次の週の初めの日まで拘留しておくように命じて言った、「今はもう安息日が始まっているから、お前に対して何かをするわけにはいかぬ。しかし、お前は死んでも墓に入ることもできない、ということは心得ておけ。お前の死骸は空の鳥に食わせてやる」。

ヨセフは言った、「その傲岸な言葉は、生ける神と聖なるダビデとをののしったゴリアテにそっくりですね。神は預言者を通して言い給うたのです。『復讐は我のなすこと、我より報復せん、と主は言い給う』と(ローマ12:19)。ですから私たちが直接あなた方に復讐することはしませんが、神の復讐があなた方の上にふりかかるでしょう。今や、あの肉体には割礼を受けていないが精神的には割礼を受けているピラトでさえ、水をとりよせて太陽に向かって手を洗い、『余はこの義人の血について責任はない、よく見るがよい』と言ったではありませんか。ところがあなた方はピラトに答えて言ったものです、『この男の血は我々と我々の子孫の上に降りかかるがよい』などと。今や実際、あなた方の言った通りに、主の憤りがあなた方とあなた方の子孫の上に降りかかるのではないかと私は心配しているのですよ」。

ユダヤ人たちはこの言葉を聞いて心に憤り、ヨセフを捕らえて拘束し、窓のない家の中に拘置しておくようにと命じた。その家の戸口には番人が見張り、戸は封印された。